

病床が全て稼働していない病棟（過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟）に係る今後の運用見通し等について

## 1 対象医療機関数及び病床数

病床が全て稼働していない病棟（過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟）は、県内全域で19病棟（病院5病棟、診療所14施設）あり、総病床数は258床（病院124床、診療所134床）となっている。

【各構想区域別の非稼働病棟の状況】

構想区域	病院		診療所		計	
	病棟数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
桑員	0	0	3	22	3	22
三泗	0	0	1	16	1	16
鈴亀	0	0	1	8	1	8
津	2	79	3	25	5	104
伊賀	1	4	2	32	3	36
松阪	0	0	3	19	3	19
伊勢志摩	1	17	1	12	2	29
東紀州	1	24	0	0	1	24
合計	5	124	14	134	19	258

## 2 今後の運用見通し等について

非稼働病棟を有する各医療機関に対し、病床が稼働していない理由や今後の運用見通しについて報告を求めたところ、18医療機関（5病院、13診療所）から報告があった。回答内容については、概ね次のとおり大別される。

回答内容の要約	桑員	三泗	鈴亀	津	伊賀	松阪	伊勢志摩	東紀州	計
病床の削減を検討、又は一部を削減し将来的に介護事業等に転用予定				2					2
受入体制は整っているが、入院が必要な患者がなかった	2				1	2			5
子息が修行中であり、数年後再開予定					1				1
再稼働に向け、人材確保等に取り組む（具体性あり）	1		1				1	1	4
人材が揃わず未定、又は確保ができれば再稼働予定		1		2		1			4
施設の老朽化による休棟であり、再開の見通しなし					1				1
分娩取扱の中止による休棟であり、再開の見通しなし							1		1